**2025年度**

**第50回全国視覚障害者情報提供施設大会（大阪堺大会）**

**開催要項**

テーマ　　　１０年後の向こうへ共生社会を届ける！～今、改めて問う、情報提供施設に求められていること～

目的

ＩＣＴは日進月歩で向上しており、社会の情報環境は変化を続けている。それらの技術革新は視覚障害者にも恩恵をもたらしているのも事実である。それに伴って視覚障害者情報提供施設への利用者のニーズも多様化すると同時に、サービスの内容や方法も変化しており、あるべき姿、役割をデザインする必要性も問われている。そうした中で当協会では２０１５年、視覚障害者情報提供施設の１０年後のサービス全体を見据えた将来構想として『２０２５年のわたしたちへ－全視情協１０年ビジョン会議報告書』をまとめ公表した。

時は流れ、今、私たちはその１０年後に立っている。この間を振り返ってみると、共生社会を支えるために法的整備が進み、障害者差別解消法や読書バリアフリー法が制定された。拠り所となる法律を得たことは大きな前進と言えるが、それらに基づいた具体的な取り組みは道半ばである。

読書バリアフリー法で義務付けられている国による読書バリアフリー基本計画は第２期（令和7～１１年度）が始動し、視覚障害者等の読書環境整備の推進に向けた具体的な取組が進行しつつある。この中で当協会では、国からの依頼により、出版社から出版物のデータ提供を受けて特定書籍の製作を行う実証調査を開始したところである。

これとは別に、今改めて私たちが立っている時代や環境を客観的に捉え、そこで利用者から何が求められているのかを認識しなおさねばならず、同時に情報提供施設に身を置く私たち自身が職員としての力をつけていくことも必要である。

本大会では、図書館・情報提供施設として果たすべき役割と可能性を改めて確認したうえで、法的な根拠に基づくサービスの提供、効率的な事務、問題点の把握と解決等、職員の業務遂行能力の向上や育成、エンパワーメントを養うための研修、必要な知識をもち、考えることのできる人材の養成についてもスポットを当てる。そのうえで利用者の視覚障害の度合いに応じた多様なニーズに対応できるサービス提供の在り方、最新情報の入手方法、地域との連携についても踏み込んだ議論をしたい。

開催地となる堺市は、古代には仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群が築造され、中世には海外交易の拠点として「自由・自治都市」を形成し、わが国の経済、文化の中心地として繁栄してきた。今日、堺市は世界遺産をはじめとする類稀な歴史文化資源を大切にしながら、「未来を創るイノベーティブ都市」として発展する都市をめざしている。歴史と伝統を礎に今、そして未来へと進化するこの地において、私たちの先達が築いてきた歴史を確認しながら、視覚障害者の情報環境の発展のための変化と挑戦の未来に向けた一歩を、大会参加者が共に踏み出す機会としたい。

主催 特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協）

担当 全視情協近畿ブロック

主管施設　　　堺市立健康福祉プラザ　視覚聴覚障害者センター

後援（予定）　厚生労働省、文部科学省、社会福祉法人日本視覚障害者団体連合、社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会、全国盲学校長会、公益社団法人日本図書館協会、公益財団法人鉄道弘済会、特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会、大阪府、堺市、大阪府視覚障害者福祉協会、堺市視覚障害者福祉協会、JRPS大阪、大阪府眼科医会

協賛（予定）　毎日新聞社点字毎日

期日　　　　　２０２５年１０月２３日（木）～２４日（金）

会場　　　　　フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）

〒590-0061堺市堺区翁橋町2-1-1

電話　072-223-1000

地図　https://www.fenice-sacay.jp/

参加費　　（１）全視情協会員およびサピエ施設・団体会員　一人　４,５００円

（２）その他（上記会員以外）　一人　６,０００円

交流会費　　　　一人　８，５００円

参加申込み・問い合わせ

「参加申込フォーム」に入力し、８月３１日（日）までに大会事務局へ申込み。

<https://forms.gle/xphuYi1ZptwyMX8X8>

大会事務局　２０２５全視情協大阪堺大会事務局

（堺市立健康福祉プラザ　視覚聴覚障害者センター）

堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号（〒590-0808）

電話　　072-275-5024

ＦＡＸ　072-243-2222

大会専用Eメール　[zenshitaikai2025@gmail.com](mailto:zenshitaikai2025@gmail.com)

※全視情協の理事・監事・顧問・参与は参加費（交流会費は除く）が免除されます。

※振込後は大会参加費、交流会参加費の返金をいたしませんのでご了承ください。

※会議資料は大会開催１週間前を目途に参加申込者へダウンロードページをメールでお送りしますので、届かない場合はご連絡ください。

※領収書は大会当日にお渡しします。

【プログラム】

１０月２３日（木）※受付は12時～

12:30～13:30 開会式、第50回大会記念式典

13:30～14:20 厚生労働省講演「第二期読書バリアフリー基本計画」（予定）

14:40～17:40 全体会

テーマ：「みんなで語って委員会 Re:10年ビジョン編」

19:00～21:00 交流会

ホテルロイヤルクラシック大阪　9F「息吹」(予定)

〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波４丁目３−３

TEL: 06-6633-0030

１０月２４日（金）

9:30～12:30 ・第１分科会

担当：理事会、サービス委員会

対象：施設・団体長、ほか全職員

テーマ：「職員研修、できていますか？」

事例発表、職員アンケート調査報告、ディスカッションほか

・第２分科会

担当：点訳委員会

対象：点訳担当職員

テーマ：「点字に「魅力」という付加価値を！

～「点訳」で醸し出す原本の味わい～」

・第３分科会

担当　電子書籍委員会

対象　電子書籍担当職員等

テーマ：「テキストデイジー・マルチメディアデイジーの製作の違い、

製作の疑問について　～みんなで考えよう！～」

12:30～13:30 昼食

※弁当の販売はありません。会場近くの飲食店をご利用いただくか、駅周辺でご購入してご参加ください。なお、持参する方はゴミ持ち帰りにご協力よろしくお願いします。

13:30～15:00 大会報告

宣言・決議

閉会

・機器展示会（２４日）